

平成25年6月28日

情報科教職課程ご担当殿

神奈川県立横浜清陵総合高等学校
校長 船橋 憲正

横浜清陵総合高等学校の短期集中講座等でのインターンシップについて

平素より本校の教育活動につきましてご理解ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

本校におきましては、共通教科情報の「社会と情報」「情報の科学」の他、専門教科情報の科目「ネットワークシステム」「図形と画像の処理」他、学校設定科目「情報処理技術」「DTP入門」「DTP活用」等多数の科目を展開しております。また、夏季休業期間中の短期集中講座として「DTP基礎」「コンピュータ技術」「ロボット入門(前期+短期集中講座)」を開講いたします。いずれの科目も生徒のニーズにあわせた先進的な内容であると自負しております。

さて、本校では上記の情報科・情報科学系列において、生徒への指導の充実と将来の情報教育を支える人材の育成を視野に入れ、情報の教員をめざす学生のインターンシップ受入を行っております。今年度も次のとおりインターンシップを実施しますのでご案内申し上げます。なお、参考までに、手続き上必要となる書類の様式(見本)および資料を添付いたします。

(1) インターンシップ期間

平成25年8月8日(木)～平成25年8月17日(土) (別紙参照)

ただし、8月9日(土)を除く9日

(2) インターンシップ実施科目

短期集中講座 専門教科情報・学校設定科目「DTP基礎」 35単位時間

(3) インターンシップ募集人数

1～3名(各大学からは1名まで)

(4) 受入に関する条件

神奈川県の情報科の教員を目指す、意欲のある学生であること。(応相談)

交通費・教材費等の必要経費を負担すること。

受入期間中の賠償責任保険に加入すること。

その他、実習に必要な準備を行うこと。

(5) 申込み

お問い合わせの上、平成25年7月12日(金)までにお申し込みください。

本人との面接等により受け入れを決定させていただきます。

なお、条件を満たす学生が3名になりましたら、募集を終了させていただきます。

問い合わせ先

情報科教諭 五十嵐 誠

電話 045-242-1485 Fax 045-253-6393

E-mail: arashi50@pen-kanagawa.ed.jp

平成25年度 情報科高大連携インターンシップ 日程

日程		内容	時間	備考
7月中		面談	随時	教材の配布と予習の説明・実習内容の紹介
8月8日	木	実習指導	8:30～18:00	「DTP基礎」授業の準備・授業に役に立つ技術の指導
8月9日	金			
8月10日	土	実習指導	8:30～18:00	「DTP基礎」授業の準備・授業に役に立つ技術の指導
8月11日	日	校内授業	8:30～18:00	短期集中講座「DTP基礎」第1日目
8月12日	月	校内授業	8:30～18:00	短期集中講座「DTP基礎」第2日目
8月13日	火	校外授業	8:30～18:00	短期集中講座「DTP基礎」第3日目・午後校外施設へ
8月14日	水	校内授業	8:30～18:00	短期集中講座「DTP基礎」第4日目
8月15日	木	校内授業	8:30～18:00	短期集中講座「DTP基礎」第5日目
8月16日	金	校内授業	8:30～18:00	短期集中講座「DTP基礎」第6日目
8月17日	土	実習指導	8:30～17:00	科目開発の指導・模擬授業

横浜清陵総合高校 平成25年度「DTP基礎」短期集中講座 授業予定 8月11日～16日

		1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時
		9:00～9:50	10:00～10:50	11:00～11:50	12:00～12:50	13:40～14:30	14:40～15:30
8月 11日	日	環境設定	[規定課題1]	[規定課題2 - 1]	[規定課題2 - 2]	基礎知識	[広報ハガキ]
		オリエンテーション WordのDTP機能 各種設定	グリッド テキストボックス 画像の取込と配置	オートシェイプの塗り りと線の色 フォントと行間値	オブジェクトの配置・ 整列・順序・グル ープ化	用紙サイズと余白 色:RGBとCMYK ラフスケッチ	素材の選択 ラフスケッチ
12日	月	[広報ハガキ]	[広報ハガキ]	[規定課題3 - 1]	[規定課題3 - 2]	[規定課題4 - 1]	[規定課題4 - 2]
		中間提出 講評とアドバイス	改善作業 完成品提出 相互評価	文字間の詰め フォントの知識	テキストボックスと 文字の間隔 インデント	グリッドの活用	フォーマットの 使いまわし
13日	火	基礎知識	[校内新聞]	[校内新聞]	(移動・昼食)	横浜デザイン学院専門学校	
		基準色の選択 可読性と視認性 Publisherの設定	素材の選択 見出しの考案 ラフスケッチ	中間提出 印刷で色の確認 講評とアドバイス		DTPに役立つ色彩の学習 13:40～16:00	
14日	水	[校内新聞]	オートシェイプ活用	オートシェイプ活用	[イラスト入門]	[イラスト入門]	[イラスト入門]
		改善作業 完成品提出 相互評価	オートシェイプの 図形描画機能	ベジェ曲線の 取り扱い	トレースによる イラスト作成	トレースによる イラスト作成	トレースによる イラスト作成
15日	木	基礎知識	[名刺デザイン]	[名刺デザイン]	[名刺デザイン]	[名刺デザイン]	[総合課題]
		トンボと断ちしろ 名刺のレイアウト	公式な名刺の デザイン	私的な名刺の デザイン	私的な名刺の デザイン	完成品提出 印刷	素材の準備 ラフスケッチ
16日	金	[総合課題]	[総合課題]	[総合課題]	[総合課題]	[総合課題]	[総合課題]
		三つ折りチラシ 制作作業	三つ折りチラシ 制作作業	三つ折りチラシ 制作作業	中間提出 改善作業	完成品提出 印刷 相互評価	まとめ 講座のまとめ 自己評価と授業評 価

横浜デザイン学院専門学校

横浜市西区中央1-33-6
EL:045-323-0300(代表)

京浜急行線「戸部駅」下車 徒歩1分



(様式1)

協 定 書

神奈川県立横浜清陵総合高等学校(以下「甲」という。)と (以下「乙」という。)とは、インターンシップ(就業体験)として派遣する学生(以下「実習学生」という。)の取り扱いについて次のとおり協定する。

(実習期間)

第1条 実習期間は、平成25年8月8日(木)~平成25年8月17日(土)(8月9日を除く)の9日間とする。
ただし、必要が生じたときは、その都度甲と乙とが協議の上、期間を決定・変更することができるものとする。

(給与)

第2条 実習学生への給与及び諸手当については、無償とする。

(服務)

第3条 実習学生の服務については、乙の関係規定の適用を受けるほか甲の服務規程を遵守するものとする。

(特別指導)

第4条 実習期間中に学生指導上の事例等が生じた場合は、乙が甲からの報告を受けて乙が行うものとする。

(損害及び傷害保険)

第5条 実習学生の怪我・入院等の傷害および損害賠償については、すでに実習学生が加入している学生教育研究災害傷害保険・学生教育研究賠償責任保険制度で対応するものとする。

(守秘義務)

第6条 乙は実習学生に対し、実習期間中に知り得た甲の秘密について、守秘義務を負わせるものとする。

2 前項の秘密は、甲が秘密であると明示した事項、甲の生徒・職員の個人情報、その他それを漏らすことが甲の利益を侵害すると客観的に認められる事項をいう。

(社会的意義)

第7条 甲は実習学生の受け入れに係る社会的意義を考慮し、指導助言を行うものとする。

(評価票の提出)

第8条 甲は、実習終了後、実習の内容、成果等を評価票としてまとめ、乙へ提出するものとする。

(その他)

第9条 この協定に定めのない事項及びこの協定内容に疑義が生じたときには、甲と乙とが協議して定めるものとする。

この協定の証として、本書2通を作成し、甲乙両者記名押印の上、各自1通を保有するものとする。

平成25年7月 日

甲 横浜市南区清水ヶ丘41番地
神奈川県立横浜清陵総合高等学校 校長 船橋憲正

乙

(様式2)

平成25年7月 日

神奈川県立横浜清陵総合高等学校
校長 船橋 憲正 殿

インターンシップについて(申請)

本学の学生のインターンシップについて、次のとおり申請しますのでお願い申し上げます。

インターンシップの趣旨については、別に定める協定に基づき、学生に周知徹底いたします。

- 1 目的 情報の教員を目指す学生の就業体験のため
- 2 日程 平成25年8月8日(木曜日)から平成25年8月17日(土曜日)まで
ただし、8月9日を除く9日間
- 3 学生 学部 学科 専攻 年次

問い合わせ先

電話 (***)*** - ****

FAX (***)*** - ****

E-Mail *****@*****

(様式 3)

誓 約 書

神奈川県立横浜清陵総合高等学校 学校長殿

今般、私が貴校において研修するに当たっては、次の事項を厳守することを誓います。

- 1 研修期間中は、所定の研修に専念する。
- 2 研修期間中は、貴校の諸規則を守るとともに、研修担当者の指揮、監督、助言等に従う。
- 3 貴校の名誉を棄損するような言動および貴校の運営を阻止するような言動は行わない。
- 4 研修期間中に知り得た秘密は、一切漏洩しない。研修終了後においても同様とする。
- 5 研修において、貴校又は第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償する。
- 6 研修期間中、自己の不注意により万一災害を受けた場合の処理については、貴校に迷惑をかけることなく自己の責任において処理する。

平成 2 5 年 7 月 日

大学名 _____

学部学科名 _____ (_____ 年次)

氏 名 _____ 印 _____

(様式4)

平成25年7月 日

大学
殿

神奈川県立横浜清陵総合高等学校
校長 船橋 憲正

インターンシップ受け入れの承認通知書

このことについて、次のとおり承認します。

2 日程 平成25年8月8日(木曜日)から平成25年8月17日(土曜日)まで
ただし、8月9日を除く9日間

2 受入学生 学部 学科 専攻 年次

(様式5)

就業体験活動(インターンシップ)評価票

記入日 平成25年8月 日

神奈川県立横浜清陵総合高等学校 教諭 五十嵐 誠 印

実習生	大学 学科		年次	氏 名		
出席状況			(面談/事前指導)	8月13日		
	8月8日			8月14日		
	8月10日			8月15日		
	8月11日			8月16日		
	8月12日			8月17日		
項目			評価			
			良 い	普 通	努 力 を 要 す る	
基本的態度	出席状況(欠席、遅刻、早退)					
	服装・言葉づかい					
	意欲・態度・積極性					
	協調性					
	安全管理					
指導態度	生徒への対応					
	指示伝達力					
	教材研究・授業準備					
	仕事の責任感					
	作業の正確さ					
教科の知識	情報の科学的理解					
	画像処理の知識					
	Web活用の知識					
	機器の操作					
	情報の表現・デザイン					
	著作権・情報倫理					
特記事項						

(資料)

1. 神奈川県県立高校における「情報科」教員の採用状況

(1) 平成20年度に採用された教員(2名)

- ・横浜緑園総合高校 (東京都での経験者)
- ・横浜国際情報高校

(2) 平成21年度に採用された教員(3名)

- ・座間総合高校
- ・横浜緑園総合高校
- ・磯子高校【国際ビジネスコース】

(3) 平成22年度に採用された教員(2名)

- ・藤沢清流高校【単位制】
- ・川崎高校【単位制フレキシブルスクール】

(4) 平成23年度・24・25年度に採用された教員(計20名)

約半数が総合学科高校、他は普通科高校に赴任

2. 神奈川県の教員採用候補者選考試験における情報科教員の募集状況

実施年度	募集人数	応募者数	合格者数	採用者数
平成19年	3名	72名	2名	2名
平成20年	3名	64名	4名	3名
平成21年	5名	66名	5名	2名
平成22年	10名	87名	13名	12名
平成23年	10名	71名	8名	8名
平成24年	5名	69名	4名	3名

- ・平成19年試験は、他教科の高校免許を持っている必要はなかった。
- ・平成20年試験から、他教科の高校免許を持っていることが必要となる。
- ・平成20年・平成21年試験は、隣の東京都で情報科教員の募集を行わない。
- ・平成22年試験は、東京都で募集再開。(情報科・工業科・農業科合わせて20名)

3. 専門教科情報を担当することができる教員の必要性

平成19年実施試験以来、採用された情報科教員の過半数が総合学科高校と類する新タイプ校に赴任した。それらは「普通教科情報」の科目だけでなく、「専門教科情報」の科目(学習指導要領にある科目・学校設定科目を含む)を配置するタイプの学校である。情報科の新採用教員がこれらの学校に配置されることには、2つの理由が考えられる。

指導教官となる教員がいること。また、授業コマ数が十分にあること。
設置した専門的な科目を教える教員が必要なこと。

今後もこの傾向は続くと考えられるので、総合学科高校にて教員養成のプログラムに参加することは、神奈川県の情報科教員を目指す学生にとって大変有意義である。